学校番号	１０１３

令和　２年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年
使用教科書	パートナーシップでつくる未来「新家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をグループワークや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。自分の考えを持つとともに友だちの考えを知り、多様な考え方･生き方を学びましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の身近な問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族･家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントの記述 製作品 観察記録表 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 観察記録表 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	人とかかわって生きる	○家庭科を学ぶこと ○自分を見つめる ・自己について考える ・人生の生活設計 ○自立した生き方、共に生きる人生 ・ライフステージと発達課題	 ○ ○	 ○ ○	 ○ 	○ ○ ○	a:青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:青年期にある自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。 d:青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査
5月	自分らしい生き方と家族	○共に生きる家族 ・家族って何だろう ・家族に関する法律 ○労働と生活時間 ・多様化する就業形態 ・ワークライフバランス	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a:家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。 d:生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査
6月・7月	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ・衣服の機能 ○衣服の素材を見てみよう ・取扱い絵表示を読み取る ・・界面活性剤のはたらき ○衣生活と資源・環境 ○全ての人が快適な衣生活 ○衣服の形・デザイン ・エプロン製作	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。 d:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 製作計画 実習レポート 製作物 定期考査

［課題・提出物等］
レポート，ワークシート，学習ノート，実験・実習レポートなど

［夏休みの宿題］（または冬休みや学期中に実施可）
ホームプロジェクト

8月	ホームプロジェクト発表	○ホームプロジェクトの発表を通して，生活課題を発見する視点やその課題を解決するための手立てについて理解を深める。	○	○	○	○	a:ホームプロジェクトに関心を持ち，主体的に学習活動に取り組んでいる。 b:生活上の課題を見い出し，その解決を目指して科学的に探求し，成果と課題をまとめて発表し，活動全体を振り返っている。 c:生活課題を発見する視点やその課題を解決する手立てを検討する技術を身につけている。 d:ホームプロジェクトの実践や振り返りに必要な知識を身につけている。	
8月・9月	子どもとかかわる	○子どもを知る ○発達のすばらしさ ・身体の発達 ・心の発達 ○子どもの生活 ・子どもの食生活 ・子どもの衣生活 ・子どもの遊び ○親になることを考えよう ・人工妊娠中絶 ・出生前診断	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもと適切に関わることができたり子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 d:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント レポート 発表 定期考査
10月・11月	高齢者とかかわる	○高齢社会の状況 ○高齢者の心身の変化 ○高齢者の生活 ○豊かな高齢期を迎えるしくみ	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者と適切に関わることができたり高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント レポート 定期考査

12 月 1 月	食生活をつくる	○私たちの食生活 ・日本の食卓の課題 ○栄養と食品のかかわり ○食品の選び方と安全 ○食品の計画と調理 ○これからの食生活を考える ○調理の基礎 ＊調理実習3回 （10 月～2月）	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 実習計画 実習レポート 実技テスト 定期考査
2 月	住生活をつくる	○人と住まいのかかわり ・住まいの機能 ○住まいを計画する ・住宅広告を読み取る ○健康的で安全な住まい環境	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○	a:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。 d:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査
3 月	消費行動を考える	○消費行動と意思決定 ○消費者の権利と責任 ○持続可能な社会環境 ○経済のしくみを知る ○ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞと経済計画	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○ ○	a:消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について感心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について、適切な意思決定に基づいて、行動できる技術を身につけている。 d:消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について理解し、将来を見通した生活における経済の管理や計画について考えることができる知識を身につけている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解